

# 男女共同参画ふくしまプラン

## 平成28年度事業実施報告・平成29年度事業実施計画について(概要・分析)

### 1 平成28年度事業実施報告

#### (1)実施事業数及び部局内評価

##### ①実施事業数

基本目標	平成28年度	平成27年度
I 男女共同参画の意識づくり	45	47
II 男女がともに仕事・家庭生活・地域活動などに参画できる環境づくり	68	83
III 男女の人権を尊重する社会づくり	26	25
計	139	155

##### ②部局内評価

基本目標	年度	A	B	C	D	評価なし	計
I 男女共同参画の意識づくり	H28	25	19	0	0	1	45
	H27	25	22	0	0	0	47
II 男女がともに仕事・家庭生活・地域活動などに参画できる環境づくり	H28	22	42	4	0	0	68
	H27	25	53	4	0	1	83
III 男女の人権を尊重する社会づくり	H28	10	16	0	0	0	26
	H27	9	15	0	0	1	25
計	H28	57	77	4	0	1	139
	H27	59	90	4	0	2	155

##### ※ C評価の事業

ページ	担当課	事業名	事業内容 / 理由
P41上	生活福祉課	児童扶養手当受給者等への就労支援	平成28年度は対象者115名を支援、28名が就労し、達成率は40.6%であった。(国の目標値:60%)
P53上	人事課	男性職員の育児休業の取得促進	平成28年度は、育児休業取得者数/取得可能者数が1人/53人(1.9%)であったため(目標値:10%)
P65下	農業委員会	農業委員への女性委員参画	平成29年3月31日現在、女性委員数/総数が、4/42人(9.5%)であったため。
P66上	危機管理室	福島市防災会議への女性参画	平成29年3月31日現在、女性委員数/総数が、3/53人(5.7%)であったため。

##### ※ 評価なしとした事業

ページ	担当課	事業名	事業内容 / 理由
P10上	男女共同参画センター	福島市男女共生セミナー	開催日前日に会場(福島テルサ)が設備焼損により、使用不可となったため、やむなく中止となった。

(2) 平成27年度と比較し、評価が変わった事業(4事業)

ページ	担当課	事業名	評価(H27→H28)	事業内容 / 変更理由
P12下	こども政策課	青少年健全育成推進会議	B → A	継続的な地域の実情に合った健全育成推進活動をそれぞれ展開し、補導件数が10年前と比較し6分の1まで減少した。
P29上	男女共同参画センター生涯学習課	各種研修会における男女共同参画教育の推進	B → A	男女共生講座では、いずれも申込者数は定員を超え、およそ9割の方が内容について満足したとの感想であった。その他、女性学級等身近な課題に焦点をあてて事業を実施した。
P51上	こども育成課	保育園認定こども園の整備	C → B	認定こども園等の新設・移行を進めるため整備に係る説明会を実施し、新たに2施設が認可保育施設となるよう推進した。
P75上	建築住宅課	DV被害者の市営住宅への入居緩和	評価なし→A	H27年度は入居を希望する対象者がいなかったが、H28年度は1世帯が入居となった。

2 平成29年度事業実施計画

(1) 事業数

基本目標	平成29年度	平成28年度
I 男女共同参画の意識づくり	45	45
II 男女がともに仕事・家庭生活・地域活動などに参画できる環境づくり	67	68
III 男女の人権を尊重する社会づくり	26	26
計	138	139

(2) 平成28年度で終了(廃止)となる事業(1事業)

ページ	担当課	事業名	事業内容
P56上	長寿福祉課	高齢者・障がい者への住宅改修資金補助	これまで補助金を活用し、高齢者等の安全・安心な暮らしのために、介護保険制度の補助制度として可能な限り住宅改修の補助を行い成果を得た。補助終了に伴い廃止。(ほか住宅改修事業は継続)

### 3 基本目標ごとの評価と課題、本年度の取組

#### (1) 基本目標Ⅰ 男女共同参画の意識づくり(45事業) (※1事業会場都合による中止のため評価なし)

A評価率 **55.6%**      B評価率 **42.2%**      評価なし **1事業**

男女共同参画意識の醸成と男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進を図るため、平成28年度は44事業を実施し、A評価率は平成27年度の53.2%から2.4ポイント上がり55.6%であった。

平成28年度においては、実施した44事業すべてで昨年に引き続きB評価以上とすることができ、基本目標である男女共同参画の意識づくりに向けさらに前進となった。

一方で、平成26年度に市民2,600人を対象に実施した「男女共同参画に関する意識調査」では、男女の地位の平等について、社会全体では「男性のほうが優遇されている」と回答した方が72.7%と最も高く、男女間の不平等を感じている市民の割合が高い結果となっている。

男女共同参画意識の醸成は、全ての基本目標の達成・実現に向けた基礎となることから、平成29年度においても、男女平等と人権尊重の視点に立った一層の広報・啓発に努め、更なる意識の醸成を図ることとする。

#### (2) 基本目標Ⅱ 男女がともに仕事・家庭生活・地域活動などに参画できる環境づくり(68事業)

A評価率 **32.3%**      B評価率 **61.8%**      C評価率 **5.9%**

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、政策・方針決定過程における女性の参画、復興・防災における男女共同参画の促進を図るため、平成28年度は68事業を実施し、A評価率は平成27年度の30.1%から2.2ポイント上がり32.3%であった。

家族形態の多様化や共働き世帯、非正規労働者の増加、少子高齢化により生産年齢人口の減少が続く本市においては、仕事と生活の調和の一層の推進と、あらゆる分野における女性の参画促進により、男女がともに仕事・家庭生活・地域活動に参画できる環境をつくること喫緊の課題である。

平成29年度においても、基本的施策の一部を女性活躍推進法における市町村推進計画と位置づけ、女性の職業生活における活躍を推進し子育てや介護を行う世帯への支援の充実を図ることとする。

また、基本目標の実現に向けては、多様な考えや意見が市政に反映されることが重要であることから、各審議会等における女性委員の参画割合の促進を一層図ることとする。

平成28年度においてC評価となった4事業(児童扶養手当受給者等への就労支援、男性職員の育児休業取得、各審議会等における女性委員の参画)についても、所管課と連携し、改善に向けた取組強化を図ることとする。

また、各課事業の立案、準備の段階で、男女共同参画の視点も考慮し進めることで、男女がともに参画できる環境整備が図られる。

#### (3) 基本目標Ⅲ 男女の人権を尊重する社会づくり(26事業)

A評価率 **38.5%**      B評価率 **61.5%**

男女間のあらゆる暴力の根絶と男女の生涯にわたる健康支援を図るため、平成28年度は26事業を実施し、A評価率は平成27年度の36.0%から2.5ポイント上がり38.5%であった。

平成26年度に実施した「男女共同参画に関する意識調査」では、「配偶者や恋人などのパートナーからDVを受けたことがある」と回答した方の割合が19.9%であり、平成21年度調査時より2.4ポイント上昇している。

また、各種相談事業においては、相談件数が増加傾向にあり、支援体制の充実と相談内容に応じた適切な助言を行うことはもとより、DVやセクシュアルハラスメント、児童・高齢者・障がい者等に対する虐待の事前防止に向けた一層の広報、啓発等の取組を行うこととする。

#### 4 公開までの流れ・スケジュール(予定)

